

筑前剣道部だより

2022年4月号

-思無邪- NO. 2 CHIKUZEN



- 43期生 祝入部**
- 石井 晃徳 (いしい あきのり) 福吉中出身
 - 川崎 国生 (かわさき くにお) 金武中出身
 - 國友 颯真 (くにとも そうま) 元岡中出身
 - 末松 聖 (すえまつ さとる) 元岡中出身
 - 谷口 大稀 (たにぐち たいき) 元岡中出身
 - 三島 康大 (みしま こうだい) 元岡中出身
 - 武久 月子 (たけひさ つきこ) 元岡中出身
 - 毛利 咲月 (もつり さつき) 百道中出身
 - 中村 明愛 (なかむら めい) 元岡中出身
 - 本多 美佐都 (ほんだ みさと) 元岡中出身

新入生加わり、勢い増す筑前!

躍進

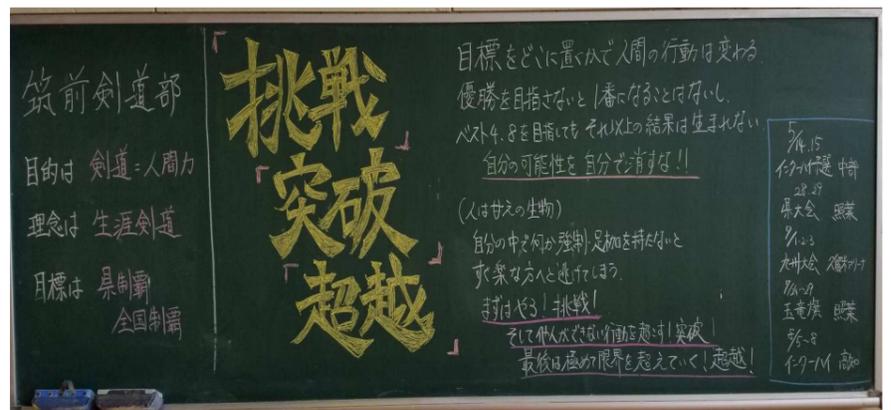
筑前高等学校
剣道部顧問 大野 伸行

昨年度の4月、前任の玄洋高等学校から筑前高等学校へ赴任し、剣道部の副顧問を務めさせて頂いております。大野です。

昨夏の旧三年生の引退後は、男女共に5人制団体戦の構成を満たすことが叶わず、男女計6名での活動を続ける状況となりました。しかしながら、白水先生の指導の下で現二・三年生は、一人一人が部の活動や稽古の質を支える六本の柱として各々大きく成長を遂げてくれたと感じています。今年度は新たに多数の新入生を迎える運びとなり、一気に雰囲気も活気づき賑やかになる中、一方で指導陣としては少数の上級生が多数の新入生をまとめていけるだろうかという一抹の不安はありました。ですが、前述のとおり我々の不安は杞憂に過ぎず、現在は上級生の大きな成長を深く実感する日々を過ごせています。

この一年を通して私の目から拝見させて頂いてきた白水先生による指導は、剣道における対人競技としての特性に着目したトレーニングが主軸におかれ、実践(試合)を通じた課題と反省点の見えやすい具体的な指導内容であると感じます。日常の稽古において

は、共有された課題に対する自主的な取り組みの指針を示し、集団による相互の支援体制の構築を促すことで少数での活動を強いられた部員達のモチベーション向上に尽力されてきました。これらの下地は、多数の新入生を迎えて今後大きな飛躍の土台になり得るものと信じています。



今年度は2年の空白を経た玉竜旗高校剣道大会の再開も発表されました。依然として感染症対策には気の抜けない状況が続きますが、気を引き締めて三年生にとって最後のインターハイ予選、玉竜旗へと向かっていきたいと思っております。OB・OGの諸先輩方、保護者の皆様におかれましては今後ともご理解・ご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

CHIKUZEN

- 40期OB進路**
- 【男子】
- 堺 黎丸 湯太郎 ↓ 福岡大 理学
 - 岡野 虎太郎 ↓ 福岡国際医療福祉大 理学療法
 - 阿比留 柊哉 ↓ 崇城大 工学
 - 石井 達徳 ↓ 中村学園短大
 - 中村 綾乃 ↓ 福岡大 法律
- 【女子】
- 今後のスケジュール
- 4月23日土曜 白石(佐賀)
 - 24日日曜 佐伯鶴城・鶴崎・宮崎北(大分)
 - 29日金曜 八幡・常磐・筑紫丘
 - 30日土曜 武蔵台・小郡
 - 5月3・4日《GW》 常葉錬成会
 - 7日 土曜 朝倉
 - 14・15日 中部ブロック予選(照葉)
 - 28・29日 県大会(照葉)
- ※OB稽古会・保護者会 計画中※

顧問

- 男子3年**
- 白水 清正 国士館大学卒 (保健体育科)
 - 大野 伸行 久留米大・福岡教育大学院卒 (地歴・公民科)
 - 【男子主将】 福井 清一 (前原東中出身)
 - 高橋 那欧 (前原中出身)
 - 石川 僚高 (西福岡中出身)

部員紹介

- 男子2年**
- 永尾 巨輝 (元岡中出身)
- 女子2年**
- 【女子主将】 角 双葉 (原北中出身)
 - 清水 愛佳 (前原東中出身)



チームマスク完成!

剣道部のチームマスクが完成した! カラーは、定番の白と黒。ロゴはおなじみ【監督オリジナル筑前ロゴ】を使用。 “優勝・必勝祈願”を込めた金色プリント。良い仕上がりになり部員も大喜びです。

筑前剣道部一丸となり夢を叶える。